

### 《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

#### ◆食品大手、中東混迷で850億円コスト増 味の素など業績予想に未反映

・中東混迷が食品メーカーの業績を圧迫。原材料などのコスト上昇見込み額は主要8社で約850億円に上る。2027年3月期の業績予想に織り込んでいない企業が多い。個人消費が伸び悩むなか価格転嫁のハードルは高く、業績の下振れリスク。27年3月期中東混迷の影響でどれくらいのコスト増を見込んでいるかを集計。8社合計の影響額は最大845億円。

#### ◆貿易黒字、4月は3019億円 中東からの原油輸入量は67%減

・財務省が発表した4月の貿易統計速報によると、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支は3019億円の黒字となった。黒字は3カ月連続。前年同月は1495億円の赤字だった。半導体などの電子部品や非鉄金属の輸出が伸び、黒字を維持した。輸出額は10兆5073億円で前年同月と比べて14.8%増えた。増加は8カ月連続。

#### ◆産油国共同備蓄の補充へUAEからタンカー到着 中東緊迫後初

・経済産業省は産油国の石油会社に日本国内のタンクを貸して原油をためる「産油国共同備蓄」への補充として、アラブ首長国連邦(UAE)からのタンカーが到着すると発表。中東情勢が悪化して以降の補充は初めて。タンカーは鹿児島県のENEOS喜入基地に入る。具体的な航路や規模は公表していないが、約1日分の備蓄量に相当する見込み。

### 《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

#### ◆機械受注の1～3月6.4%増、2四半期連続プラス 3月単月は9.4%減

・内閣府が発表した機械受注統計によると、設備投資の先行指標とされる民需(船舶・電力除く、季節調整済み)は1～3月期に3兆1092億円で前期比で6.4%増えた。2四半期連続のプラス。製造業は10.0%増。化学機械や合成樹脂加工機械などの化学工業のほか、造船業、運搬機械などの汎用・生産用機械の受注が押し上げた。非製造業は6.2%増だった。

#### ◆ダイキン工業、サントリーHDとダブル連結トラックを活用した新ルートでの往復輸送を開始

・ダイキン工業は、サントリーホールディングスと共同で、ダブル連結トラックを活用した新ルートでの往復輸送を開始。運行するトラック台数の削減やCO2排出量削減などを目的にダブル連結トラックを活用した往復輸送を開始し、往路の山梨県・京都府間はサントリーグループの清涼飲料製品を、復路の滋賀県・神奈川県間はダイキンの空調製品を輸送。

#### ◆4月住宅展示場来場者、減少幅縮小も5カ月連続で前年割れ

・住宅展示場協議会と住宅生産振興財団は2026年4月の住宅展示場来場者数を発表。4月の来場者組数は20万2708組(前年同月比2.8%減)で、先月から減少幅は縮小したものの今期も前年割れのスタートとなった。前年割れは5カ月連続。エリア別では信越・北陸と東海の2エリアが増加。東海エリアは3.9%増、信越・北陸エリアは0.5%増と微増。

### 《 注目商品 》

#### ■パナソニック ハウジングソリューションズ、薄型上貼りリフォーム床材

・1.5mmの薄さによりカッターでの切断が可能で短工期、廃材削減、床暖房・防音直貼り対応などの特性で、市場を牽引してきた同製品のラインナップを拡充。価格を抑えた耐熱仕様の「耐熱コスト優先タイプ」と小型犬の滑り配慮仕様に「滑り配慮非耐熱」を追加。



#### ■パナソニック、狭所に適した「エアダスター」

・電動工具ブランド・EXENAから、狭所作業に適したコンパクトな「エアダスター」を発売。狭い場所やピンポイントでの作業に最適化した電池パック18V専用ブロー。本体重量500g、標準ノズル装着時の全長229mmとコンパクトでねらった箇所をピンポイントで吹き飛ばす。



#### ■ノーリツ、屋内設置の50号業務用エコジョーズ

・屋内設置形の高効率業務用ガス給湯器に、50号の最大号数モデルをラインナップ。最大24台まで連結が可能で、大量のお湯を必要とする大型施設での屋内設置に対応。1台が故障しても他の機器が自動的にバックアップ運転するため、安定した給湯が可能。

